

「ミャンマーとのビジネスブリッジ交流団」概要

2012/4/6

1. 訪問月日

2012年3月18日(日)(名古屋/東京・発)～3月23日(金)

2. 交流団

黒岩(ESD21 会長)、鈴木(ESD21 顧問)、渋谷(SBS 代表)ほか、19名参加

3. 訪問先、見学先など

3/19	(月)	AM: JICA, 日本企業との情報交換会, SBS グループ新社屋(建設中)見学 PM: SBS 設立記念「TPS セミナーと現地報告会」参加、官民要人交流会(400名強) シュエダゴン・パヤー見学、湖上の高級レストランでの民族舞踊見学と会食
3/20	(火)	AM: カイン州、パアン市にバスにて(6時間強)。 PM: カイン州政府要人との交流、「TPS/リーンセミナーと現地報告会」参加 夕: Zwegabin ホテルにて政府要人との交流、パアンの男女数十名の民族舞踊見学と会食
3/21	(水)	AM: パアン市工業団地視察、植林管理、水利用(発電含む)事務所、農業(米作)の改善 現場の視察。ESD21 メンバー会社の現地工場サイトなどの見学 PM: 日本人が建設に寄付したハイスクール見学、昼食(モヒンガー)。バスでヤンゴンへ。 道中、有名な観光地バコーにてパヤー、寝仏(屋内、屋外)、ほか観光スポット見学 夕: すてきなガバナーズ レジデンス ホテルの屋外レストランにて交流団最後の晚餐
3/22	(木)	AM: SBS 社長、3S 社訪問。工場は稼働準備中。中古車販売店、建設中整備工場視察。 PM: マーケット 2 箇所ショッピング。スーチーさんに会えなかったが、彼女の NLD 党 事務所で、タンタンさんの先生、NLD 会長、副会長と面談、民主化の進展実感。 韓国人経営の縫製工場を見学。給料は意外に安くはない。19時40分のフライトで ヤンゴンからバンコク、日本(名古屋、東京)へ



JICAヤンゴン支部訪問



シュエダゴン・パヤー



パアン工業団地の植林現場にて



パアンの「TPS/リーン」セミナー SBS 社長/サン・リン社長の SSS 社



韓国人経営の縫製工場